

空き家を活用したシェアスペースで 移住と定住の促進 & 学生の社会進出支援！

えんカウンター by 株式会社沼津ベース

事業目的

約10年間空き家だった中古物件を、低コストで利用可能なキッチン付きのシェアスペースにリノベーションし、地域交流の場として活用する。

- ①シェアスペースを通じて、地域交流の活性化を図る
- ②習い事や飲食など、特技を活かした活動に挑戦できる場所として、移住者や定住者（特に若者・子育て世帯）を支援。
- ③学生と社会の接点づくり

無償でスペースを提供し学生に向けたビジネス体験の場を提供し、社会との接点づくりを提供する。

（シェアスペースの認知度を高め3年～を目安に注力）

現状と目標

【現状】

2025年1月にリフォームが完了し、オンラインで予約が完結するえんカウンターをオープン。スペースの運営だけでなく、利用される方の集客もしっかりサポート。利用者様の「はじめての一步」をお手伝い中。

【目標】

- ・シェアスペースの利用者様の交流の促進とイベントの開催
- ・えんカウンターのファンの獲得（利用者/インスタ）
- ・交流会を含めたイベントの定期的な開催
- ・マルシェの開催



活動と成果

- ・リフォームのビフォーアフターを発信し、2025年2月にInstagramフォロワー1000人達成！9月現在約1,200人
- ・シェアスペースの利用登録者数：30人
- ・シェアスペースの利用回数：70回(2025年8月末時点)
- ・移住ママの集い(2回)、利用者交流会、ママカフェの4回のイベントを実施し、計25名に参加頂く。

【皆様の声】

- ・料金がリーズナブルで使いやすい。
- ・シェアキッチンが東部に少ないので近くにできてうれしい。
- ・予約から問い合わせまで全てオンラインで完結しているのが便利。
- ・エンカウンターのInstagramで宣伝を手伝ってくれるのが助かる。
- ・空き家老朽化を懸念していたので有効活用されて安心。

振返りと課題

オープン後たくさんの方にご利用いただいておりますが、想定していた飲食でのご利用よりも、お菓子の製造を目的とした利用者様が多いです。それに合わせて、菓子製造に必要な備品を追加するなど、スペースの環境も少しずつ整えてきました。利用者様のご希望を教えていただきながら、引き続きお客様に寄り添った運営を大切にしていきます。

【課題】

- ・instagramでの集客がメインなので、instagramにつながない地域のお客様を増やしたい。
- ・場所の認知度が低いため、定期的にイベントを開催したり、毎週固定で出店して頂ける利用者様を増やし、えんカウンターという場所を知っていただけるようにしたい。